

## 木造住宅のための住宅性能表示(平成21年7月 第4版第2刷発行)

## 正 誤 表

財団法人 日本住宅・木材技術センター

頁	位置	誤	正
基本編 26頁	上から3行目	◆評価方法：以下のイ～ハの3つの基準	二の4
基本編 55頁	中段四角囲い 1行目	ヒノキ、ヒバ、ベイヒバ(パシフィックコーストイエローシーダー)、ケヤキ、	、パシフィックコーストイエローシーダー
基本編 74頁	上から2行目	★等級2とするには、次のイ～ハ	二 二
基本編 80頁	上から2行目	★等級3とするには、次のイ～ハ	二 二
基本編 86頁	Ⅱ地域 表中	単板+ <u>単板</u> (空気層6mm)	複層
基本編 87頁	Ⅲ地域 表中	ドア 日射遮蔽の措置 附属部材 _____ 庇・軒等 _____ ガラスの日射侵入率 _____	附属部材 設置 庇・軒裏 設置 ガラスの日射侵入率 <u>0.66以下</u>
基本編 90頁	上から2行目	★等級4とするには、次のイ～ハ	二 二
基本編 96頁	I・Ⅱ地域 表中	ドア 日射遮蔽の措置 附属部材 _____ 庇・軒等 _____ ガラスの日射侵入率 _____	附属部材 設置 庇・軒等 設置 ガラスの日射侵入率 <u>0.66以下</u>
基本編 97頁	Ⅲ地域 表中	単板+ <u>単板</u> (空気層6mm) ドア 日射遮蔽の措置 真北±30°の方位 附属部材 _____ ガラスの日射侵入率 _____ 左記以外の方位 附属部材 _____ 庇・軒等 _____ ガラスの日射侵入率 _____	複層 真北±30°の方位 附属部材 設置 ガラスの日射侵入率 <u>0.7以下</u> 左記以外の方位 附属部材 設置 庇・軒等 設置 ガラスの日射侵入率 <u>0.57以下</u>
基本編 98頁	Ⅳ・Ⅴ地域 表中	ドア 日射遮蔽の措置 真北±30°の方位 附属部材 _____ ガラスの日射侵入率 _____ 左記以外の方位 附属部材 _____ 附属部材+庇・軒等 _____ ガラス+庇・軒等又は附属部材 _____ ガラスの日射侵入率 _____	真北±30°の方位 附属部材 設置 ガラスの日射侵入率 <u>0.6以下</u> 左記以外の方位 附属部材 <u>内付けブラインド同等*</u> 附属部材+庇・軒等 設置(両方) ガラス+庇・軒等又は附属部材 <u>0.66未 満+設置</u> ガラスの日射侵入率 <u>0.49以下</u>

基本編 99 頁	VI地域 表中	ドア 日射遮蔽の措置 真北±30° の方位 附属部材 _____ ガラスの日射侵入率 _____ 左記以外の方位 附属部材 _____ 附属部材+庇・軒等 _____ ガラス+庇・軒等又は附属部材 _____  ガラスの日射侵入率 _____	真北±30° の方位 附属部材 設置 ガラスの日射侵入率 <u>0.66 以下</u> 左記以外の方位 附属部材 紙障子同等* 附属部材+庇・軒等 設置 (両方) ガラス+庇・軒等又は附属部材 <u>遮熱複層ガラス又は遮熱低放射ガラス+設置</u> ガラスの日射侵入率 <u>0.43 以下</u>
基本編 104 頁	表中 3 段目	防湿フィルムの材厚 50μ 以上のもの (JISA 6930 に規定する B 種と同等以上)	A 種
基本編 104 頁	表欄外	括弧内は SI 単位[×10 <sup>8</sup> [(m <sup>2</sup> ・s・Pa)/g]]。	括弧内は SI 単位[×10 <sup>8</sup> [(m <sup>2</sup> ・s・Pa)/kg]]。
構造編 89 頁	表中 1 段目	⑨耐力壁の判定・1 (単独による)	⑦
構造編 108 頁	表中 6 行目	床区画の平均存在床倍率 = ( f 1 × L 1 + f 2 ± L 2 ) / L	×
構造編 113 頁	表中 8 行目	= ( f 1 × L 1-1 ± f 2 × L 1-2 + f 1 × L 1-3 ) / L	±
構造編 154 頁	下から 1 行目	「表 19 取り付く耐力壁の壁倍率に応じた柱の接合部の仕様」 (p.166)	表 15 (p.164)